

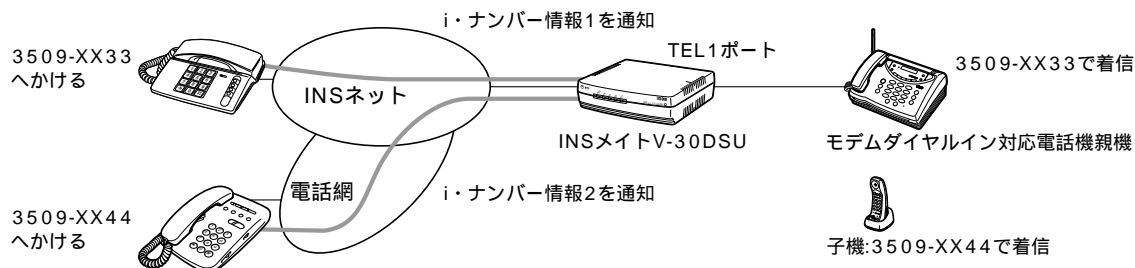
(前ページの続きです)

i・ナンバー (☞P37) を利用してモデムダイヤルイン (☞P46) を行うには

Q. i・ナンバーを利用してモデムダイヤルインはできますか。

A. できます。以下の例のように、2台のモデムダイヤルイン対応電話機を呼びかけることができます。

(例) 3509-XX33 (契約者回線番号) での着信は親機に、3509-XX44 (追加番号) での着信は子機にする場合



回線契約と設定

	i・ナンバー情報1	i・ナンバー情報2
回線の契約	i・ナンバーを契約する 3509-XX33 (契約者回線番号) がわりあてられる	3509-XX44 (追加番号) がわりあてられる
i・ナンバーの設定 (☞P71)	「使用する」を選択する	
i・ナンバー着信設定 (☞P71)	「TEL1ポート」を選択する	「TEL1ポート」を選択する
i・ナンバー電話番号 (☞P71)	3509-XX33を設定する	3509-XX44を設定する
発信電話番号の設定 (☞P74)	<ul style="list-style-type: none"> TEL1の発信電話番号に3509-XX33 (契約者回線番号) を設定する TEL2の発信電話番号に3509-XX44 (追加番号) を設定する 	

- 設定ユーティリティのTEL1ポート設定画面でモデムダイヤルイン着信電話番号通知を「する」に設定する。(☞P72、73)
- TEL1ポートにモデムダイヤルイン対応の電話機を接続し、その電話機に、親機のモデムダイヤルイン番号 (3509-XX33) と、子機のモデムダイヤルイン番号 (3509-XX44) を登録する。

お知らせ

アナログ通信機器へのモデムダイヤルイン番号登録の操作方法は、ご利用になるアナログ通信機器の取扱説明書などを参照してください。

なお、ご利用になるアナログ通信機器へのモデムダイヤルイン番号の登録は、その通信機器の取扱説明書にかかわらず、ポート共通設定画面の i・ナンバー電話番号 (☞P71) に設定した電話番号を登録してください。モデムダイヤルイン着信電話番号通知を「する」に設定すると、相手の方が i・ナンバー電話番号に電話をかけてきたとき、本装置は i・ナンバー電話番号に設定された電話番号をモデム信号に変換して、TELポートに通知します。

i・ナンバーにおいて、INSネットから着サブアドレスを受信した場合、本装置はアナログ通信機器に着サブアドレスを通知するように設定することができます。(☞P72、73) ただし、本装置に接続したアナログ通信機器にサブアドレス受信機能がない場合は、設定ユーティリティで、モデムダイヤルイン着サブアドレス付加設定を「しない」に設定してください。(☞P72、73)

停電時に、本装置のTEL1ポートに接続したアナログ通信機器に i・ナンバー電話番号を通知するには、設定ユーティリティで、停電時TEL1の鳴動を「リング鳴動」に設定してください。(☞P75)

停電時は、本装置のTEL2ポートに接続したアナログ通信機器に i・ナンバー電話番号は通知されません。リソースBOD (☞P25) の設定を「発信/着信時に使用する」または「着信時に使用する」とした場合は、128KマルチリンクPPP (☞P24) を使用して128kbit/sのデータ通信中に着信は受け付けられませんが、i・ナンバー電話番号はTELポートに接続したアナログ通信機器に通知されません。

i・ナンバー (☞P37) を「使用する」に設定した場合は、ポート共通設定画面で i・ナンバー電話番号を設定してください。(☞P71) 設定しない場合はモデムダイヤルイン対応電話機が正常動作しない場合があります。各設定は本装置のTELポートに接続したプッシュ式 (PB式) 電話機を使って行うこともできます。(☞P35)